

染井野3丁目自主防災会の活動報告

今年度も、地震、豪雨などの、災害が多く発生しています。12月には、青森県東方沖で大きな地震が発生し、「後発地震注意情報」なる警報が初めて聞かされました。また国の有識者会議は、新たな被害想定を公表しています。M7級の首都直下地震を懸念し、被害状況、経済被害など想定しています。

「自助、共助、公助が一体となれば被害を最小限に抑えられる。災害を自分ごととして捉え、個人でできる対策を講じてもらいたい」と強調していました。

1月に入り、鳥取・島根でも大きな地震が起き、いつでもどこでも大きな地震が発生してもおかしくない状況にあります。

防犯の観点からは闇バイト等の強盗事件が世間を騒がせ、染井野地区でも、電話を使った詐欺事件が発生し、安心・安全なまちづくりを目指す染井野3丁目町内会の防災、防犯への取り組みはますます大事になっています。

自主防災会では、今年度（上半期及び下半期）は以下のような活動を実施しました。

1. 上半期の活動実績

- ① 自主防災会役員（本部長を除く）及び防災公募役員として12名を選任しました。
- ② 子どもを守るための登下校時の見守り活動を毎日実施しています。（4月～）
- ③ しらかし公園内にある2つの防災倉庫の備蓄用品等の確認や備品の大掛かりな棚卸を実施し、使用期限が過ぎている食料を処分し、第1防犯倉庫に資機材用品を、第2倉庫に飲料水、食料の用品を保存と、分かりやすく、使用しやすいようにしました。（5月、8月）
- ④ 自主防災会の第1回会議を現役員12名と公募役員12名全員で行い、今年度の活動方針等を議論しました。（6月）
- ⑤ 会員にとって、より実用的な分かりやすい「防災ガイドブック」を作成し、防災意識の向上と災害時の具体的な行動を促すため、染井野3丁目全世帯に配布しました。（7月）

2. 下半期の活動実績と活動予定

- ① 佐倉市主催の防災訓練（下志津小学校にて）に参加し、実際に体験しながら学ぶ防災訓練と防災用品を直接確かめる機会となりました。（10月）
- ② 全国で地震、豪雨災害が発生しているだけでなく、染井野地区では、電話を使った詐欺事件が発生しています。警察に出向き取材を行って、町内の防犯意識を高めるため、「防犯号外」を作成し、全世帯に配布しました。（11月）
- ③ 消火器が本年12月で10年の使用期限が過ぎるため、交換を行いました。（11月）
- ④ 町内一斉清掃活動後に合わせて、安否確認のための黄色いタオルの掲示を含む防災訓練を実施しました。（11月）
- ⑤ 防犯のために、しらかし公園およびエリアパークに市や警察から受領した特殊詐欺注意等の「のぼり旗」をより多く設置しました。（11月）
- ⑥ 町内の防災意識を高め、安心・安全の確保のため、年末、年始のパトロールを実施しました。（12月、1月実施）
- ⑦ 自主防災会の第2回会議を現役員12名と公募役員12名全員で行い、今年度の活動内容等を議論しました。（1月）
- ⑧ 災害時の停電の可能性があることを考慮し、日常的にも使用できるLEDライトを全世帯に配布します。（1月）
- ⑨ 来年度の自主防災会役員を公募する予定です。（2月）